

大塚グループ 創業 100 周年
次の 100 年に向けてスタート

大塚ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:樋口達夫)ならびに大塚製薬、大塚製薬工場、大鵬薬品など 194 社からなる大塚グループは、本日創業 100 周年を迎えました。これまで当社グループの発展を支えてくださった多くの皆さまに深く感謝申し上げます。

大塚グループは、1921 年に徳島県鳴門の地で化学原料メーカーとしてスタートしました。その後、輸液等の臨床栄養分野への参入から医薬品メーカーとしての歩みを始め、世界の人々の健康への貢献を目的に、疾病の診断から治療までを担う「医療関連事業」と、日々の健康の維持・増進をサポートする「ニュートラシューティカルズ*¹ 関連事業」の 2 本柱で事業を展開しています。現在では、世界 32 か国・地域の 194 社で 4 万 7000 人*²の社員が、人々の健康を考え、大塚らしいユニークな製品・サービスを提供し続けるため、日々活動を行っています。

100 周年に際し、社内外のコミュニケーションの象徴として 100 年シンボルとメッセージを制作しました。これまでの 100 年に積み上げてきたものを見つめ直し、私たちの存在価値と目指す未来を共有するためのシンボルとメッセージです。また、大塚グループのあゆみを伝える 100 周年特設ページ(<https://www.otsuka.com/og100th/>)を企業サイト内で展開していきます。

■代表取締役社長 兼 CEO 樋口達夫コメント

1 世紀の長きにわたり事業を継承し、世界 32 か国・地域で 4 万 7000 人が働く企業グループに成長できたのも、これまで私たちを支え応援してくださった多くの皆さまのおかげと深く感謝申し上げます。当社グループでは、100 周年となる本年 9 月から来年 8 月までの 1 年間を「100 周年 Year」として、グループ社員が一丸となり、歴史を学び、未来を創っていく機会と位置付けています。次の 100 年に向け、“Otsuka-people creating new products for better health worldwide”の企業理念のもと、グローバルなトータルヘルスケア企業として革新的な製品やサービスを創出し続け、「世界の人々の健康に貢献する、なくてはならない企業」を目指して歩みを進めてまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

■100年シンボル&メッセージ



100年シンボルの100の字形は、Otsukaの「O」、Qualityの「Q」。HUNDRED-YEAR、OTSUKA QUALITYとともに、ものづくりへの情熱からこだわりの製品と確かな質を約束してきた大塚グループを表します。Qのテールを伸ばすことで、健康を考えるまっすぐな気持ち・姿勢、突き進む力強さを表現しています。メッセージ「生命(いのち)にとどくまで。」は、製品を通じてヒトが本来持っている未知の力を引き出し、その個体のパフォーマンス(生きる力)を上げる、という決意を表現しています。シンボルの長いQのテールに呼応するように、メッセージ自体も進むべき先へ向かって伸びていきます。

大塚グループは、これからも“Otsuka-people creating new products for better health worldwide”の企業理念のもと、世界の人々の健康への寄与に邁進してまいります。

*1 : ニュートラシューティカルズ: Nutraceuticals=nutrition(栄養)+pharmaceuticals(医薬品)

*2 : 2020年12月末現在